

BIC Akita

Business Information Center

09
Vol.434
2017.September

【元気な企業を応援する
ビジネスマガジン】 **ビックあきた**



MANAGEMENT REPORT

巻頭 経営探訪

「ものづくりにゴールはない」
チャレンジ精神を
もって挑戦し続ける

—株式会社 小滝電機製作所—

04. センター活用事例

大切な“食”をナビゲート
食naviステーション

「ご当地レンタカー」で新展開
株式会社ドラグーン

06. オンリーワン企業紹介

ドローン技術を昇華させ、秋田の未来を創造する!
東光鉄工株式会社 UAV事業部

07. 主催事業報告

売れる仕組とその値段
秋田のものづくりとデザイン2017

08. 経営サブリメント

WEBマーケティングを強化しよう(第1回)

10. お知らせ

平成29年度 第1回「あきた企業応援ファンド」採択 ほか

CASE
2

「ご当地レンタカー」で新展開

【株式会社ドラグーン | <http://www.rabirin.jp>】

〒010-0975 秋田県秋田市八橋字下八橋 191-22 / TEL: 018-018-867-8400・FAX: 018-867-8448
E-mail: info@dra.co.jp

「レンタカーで
新しい観光を
提案します」と
鎌田学さん



伝統工芸を施したレンタカーで “寄り道”ドライブを提案

一つの出会いから生まれた新発想

株式会社ドラグーンは「ラビット秋田臨海店」運営を主体に自動車販売・レンタカーを手がけている。今年8月、新事業「ご当地レンタカー」を始動させ、新発想のレンタカーとして注目を集めている。

「ご当地レンタカー」の誕生のきっかけは、2年前の川連漆器職人との出会いだった。「川連塗りを車の内装部品に使えないかと相談を受けました。発想に興味は湧きましたが、具体的なビジネス展開には至りませんでした。」と鎌田社長。その後、平成28年度の観光庁予算2.5倍増のニュースを知り、観光×レンタカーという視点から、「ご当地レンタカープロジェクト」を立ち上げた。「異文化に触れる感動をドライブで体感してもらいたい。そのために、内装に川連塗りなどの伝統工芸を使用しよう」。

平成28年11月、「ご当地レンタカー」試作1号車 (PRカー) デビュー。インパネに朱色の川連塗り、ハンドルに樺細工、シートに秋田八丈を使用し、PR用のラッピングを施した試作1号車の話題性は高く、観光事業関係者やマスコミ各社からも大きな反響を呼んだ。

レンタカー+αのアイデア広がる「ご当地レンタカー」!

現在、「ご当地レンタカー」は、PRカー同様に秋田の伝統工芸使用の内装とラッピングを施した3台。今後はニーズを見ながら台数を増やす計画になっている。

しかし、この事業の特徴はこれだけに留まらない。秋田の旅をより楽しんでもらうため、オリジナルの観光情報端末を搭載し、気ままに寄り道を楽しんでもらうためのサービスを展開する。

また、「ご当地レンタカー」事業が全国初だと知った鎌田社長は、「ご当地レンタカー」「ゴトレン」を商標登録。このノウハウをベースにした全国展開も視野に入れている。旧来のレンタカーの既成概念を飛び出し、観光の一翼をも担う新事業に向ける期待は大きい。



A 目を引くデザインで大活躍したPRカー「GOTOREN」と鎌田社長。

B C D 「ご当地レンタカー」の内装。特産品の本質を伝える職人手づくりの内装が魅力



事業概要 秋田県よろず支援拠点

秋田県内の中小企業・小規模事業者のための経営相談所として、売上拡大、経営改善など経営上のあらゆるお悩みの相談に対応します。コーディネーターを中心とする専門スタッフが適切な解決方法を提案します。

お問い合わせ あきた企業活性化センター/秋田県よろず支援拠点 (018-860-5605)まで。